



Washington Japanese Language School

ワシントン日本語学校

はなみずき

mail:wjls@wjls.org <http://www.wjls.org/>

2023年4月29日発行 第4号



ワシントン日本語学校
校長 三原 洋一

[ワシントン日本語学校事務局]
HOT LINE (301)962-7415
TEL (301)962-7410
FAX (301)962-7411

良さを見つけて褒めて伸ばす

校長 三原 洋一

新学期が始まって4週目を迎え、早いものでもう4月も終わろうとしています。日本ではゴールデンウィークの始まりでしょうか。今週号は、特別総会で十分お話しできなかった学校経営について説明をさせていただきます。

学校は、学校教育目標を定め、その実践に向けて教育活動を展開していきます。

【学校教育目標】

国際感覚を身につけた、人間性豊かな児童・生徒を育成する

【各部の教育方針】

(1) 幼稚部

○日本語に親しみ、日本語で読んだり書いたりする楽しさに触れさせ、日本語の基礎(ひらがな、カタカナ、語彙、数)を学ぶとともに、様々な楽しい活動を通して日本文化や習慣に関する理解を深める。

(2) 小・中学部

○文部科学省検定教科書を使用し日本語による授業を行う。

○帰国後、学齢相当の授業に円滑に適応できる学力を育成することを基本とする。

(3) 高等部

○小・中学部で培った日本語能力と日本文化に関する基礎的な知識・技能を、生きて働く知識・技能に高めるとともに、国語、小論文、数学(選択制)を通して、思考力・判断力、表現力に磨きをかけ、それを社会生活に生かそうとする心情を育てる。

【重点取組事項】

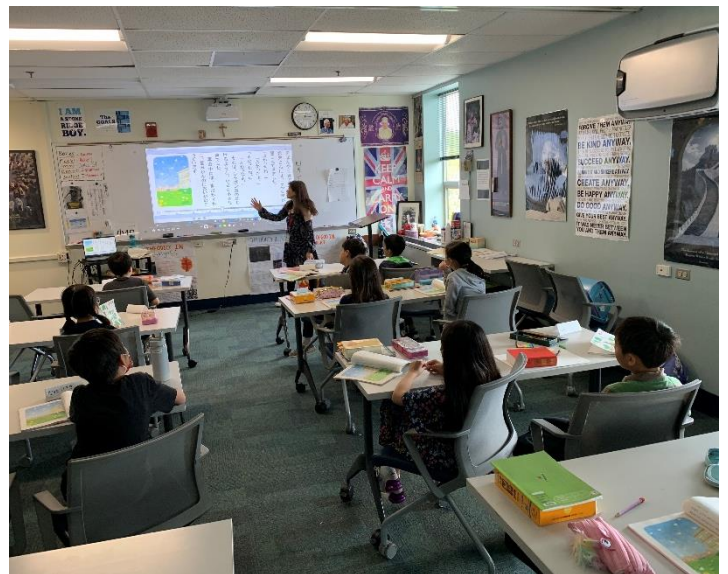
○居心地のよい学級環境は学習活動の基盤である。生活・学習両面の充実のため、学年が相互に連携し温かさと秩序ある学級づくりを目指す。

○「共働学習」が目指すものは、「保護者とともに実現する主体的・対話的な学びの実現」である。そのための教材研究と授業改善に努める。

○児童生徒一人ひとりに温かな目を注ぎ、子どもの「よさ」を引き出すことに努める。

また、事故防止の観点から、日常的な安全指導を大切にする。

○ニーズに応じた効果的な研修・研究会を実施する。「主体的・対話的な学び」「保護者と連携した学び」を中心に、模擬授業やビデオ等で撮影した同僚教師の授業参観を通し、自らの授業に取り入れることを通して、教育技術の向上を目指す。



Study in JAPAN

日本の大学進学フェア

2023春オンライン

Japanese College Fair ONLINE 2023 Spring

「英語だけで入学できる」「アメリカ国内で入試が完結」「学費免除制度」「秋入学」など、海外生を積極的に受け入れる日本の大学が最新情報をお届けします。日本語力を付けたい皆さんのため、日本語学校も参加予定です。より深く知りたい学校は、その場で「個別相談」をお申し込みください。事前予約も可能です。

白英両語での
プレゼン

アメリカ時間 2023年 5月23日(火)、24日(水)、25日(木)

ライブ配信 9:00pm~11:30pm ※東海岸時間

◆個別相談：予約制 (対応可能時間は学校ごとに異なります。)

参加予定校(50音順)

大学

- 青山学院大学 私総理寮奨
- 叡啓大学 国リ秋英入英学寮奨
- 桜美林大学 私リ秋英入寮奨
- 国際基督教大学(ICU)
私理リ秋英入寮奨
- 駒澤大学 私総理
- 上智大学 私総理リ秋英入英学寮奨
- 創価大学 私総秋英学寮奨
- 中京大学 私総リ英入英学寮
- 筑波大学 国総理リ秋英入英学寮

- 津田塾大学 私理寮奨
- 東京国際大学 私秋英入英学寮奨
- 広島大学 国総理リ英入英学寮
- 山梨学院大学 国際リベラルアーツ学部
私リ秋英入英学寮奨
- 立教大学 私総リ秋英入英学寮奨
- 立命館アジア太平洋大学(APU)
私秋英入英学寮奨
- 立命館大学
私総理リ秋英入英学寮奨

- 国 国公立大学
- 私 私立大学
- 総 総合大学
- 日 日本語学校
- 理 理系専攻あり
- リ リベラルアーツ
- 秋 秋入学あり
- 英入 英語入試あり
- 英学 英語のみで終了できる
学部(コース)あり
- 寮 学生寮あり
- 奨 海外生向けの
奨学金制度あり

日本語学校 ●フューチャーデザイン日本語学校 日秋奨



各学校の紹介、フェアの詳細はこちらから→ www.japan-universities.com

←お申し込みはこちら! **事前登録制** です。後日詳細をお送りいたします。

<https://bit.ly/SHINGAKU23SP>

本年度は、特に、児童一人一人の良さを見つけ褒めて伸ばすことを意識した取り組みを行いたいと考えています。子どもたちは、様々な活動の中ではめられたり認められたり自分のよさを見つけたりする体験をしたり、何かに一生懸命取り組んでやり遂げたという達成感を味わう体験、人の役に立てたという満足感を味わう体験等をする事で自己肯定感や自己有用感が高まってきます。

また、日々の生活の中で、いろいろな人と触れあう体験を通じて「心の充実」を図ることも大切です。自分にもこん

なことができるし、自分のことを必要に思ってくれている人がいるんだと感ずることができれば、自分は、必要な存在であると思えるようになってくるでしょう。

この自己肯定感や自己有用感は、将来にわたって主体的に学びに向かうための基盤となります。ご家庭でも、簡単なお手伝い等を通して、少しずつ子どもに責任をもたせ、任せることなど、家庭でしかできない自己肯定感を育んでいただければと思います。



あいにくの雨の下校となりました。

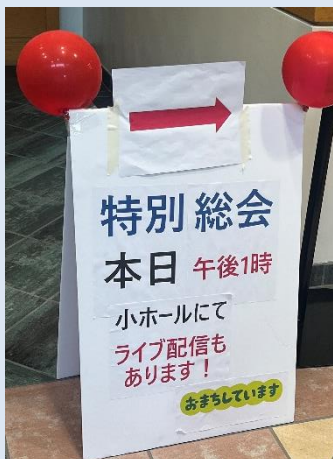
特別総会開催

4月22日(土)1階小ホールにおいて「特別総会」が開催されました。今回は、試験的にストリーミング配信も行われました。各部から活動報告があり、昨年度の決算・監査報告、本年度の予算案が承認されました。新旧運営委員の紹介と承認が行われ、本年度前期の運営体制が確立されました。

退任された、善治聡人さん、杉本純子さん、田島美恵子さんには大変お世話になりました。

また、新しく運営委員になられた、栗原美恵さん、片田順子さん、島未知子さん、向山こずえさん、よろしくお願いいたします。

辻川委員長はじめ委員の皆様とともに教職員一同が手を携え、教育活動を推進して参ります。本年度も、どうぞよろしくお願いいたします。



学校での過ごし方を守り

安全で楽しい学校生活を!

- 授業日は日本語を使いましょう。
- 許可を得ずに携帯電話の持ち込みは出来ません。許可を得ている人でも先生が使用を認める時以外は使えません。
- ナッツ類、ガム、アメ、チョコレート等の持ち込みはできません。休み時間を含む授業時間にお菓子等を食べることは禁止です。
- 日本語学校は、聖心SR校の校舎を借りています。教室など勉強で使用する物をキズ付けたり汚したりしないようにしましょう。